



神石小だより

神石高原町立神石小学校

学校だより3月号

令和7年3月13日

1年間、ご支援・ご協力ありがとうございました！



本年度も残りわずかとなりました。子どもたちはいつも一生懸命に学習をし、友達との関わりを深め、一年間で大きく着実に成長してきました。そして、これまでの歩みと子どもたちの成長があったのは、保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力があってこそだと感じています。大変ありがとうございました。各学年修了までの残りの日々を、子どもたちが元気に笑顔で生活し、自信をもって進級・進学していけるよう、教職員一丸となって尽力してまいります。

引き続き、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

6年生を送る会



3月7日（金）6年生を送る会を行いました。5年生が企画・準備・運営をし、この日のためにプレゼント作り等の準備を進めてきました。6年生は、この1年間、神石小学校のリーダーとして、チームの手本として下級生を引っ張ってくれました。会の中では、各学年が発表をしたり、ゲームをしたりしました。また、在校生で作成したメッセージカードのプレゼントも渡しました。

中学校へ羽ばたく9人の未来が光り輝きますように願っています。



児童総会

2月28日（金）年間の児童会活動のまとめの会を行いました。各委員会の活動の報告をするとともに次の児童会へバトンタッチするための会です。たくさんの質問やアドバイスが出る中、会長・委員長の6年生は落ち着いて臨機応変に受け答えをし、下級生は真剣に考え、よりよい神石小学校にしていきたいという思いの意見やアドバイスをたくさん発表しました。このようなところでも、神石小学校の伝統が受け継がれていると感じました。



新入生体験入学



3月6日（木）、いずみ保育所から4月入学予定の宇宙組の園児を本校1年生が迎え、体験入学をしました。新しく先輩になる1年生は、この日を楽しみに準備をしてきました。勉強の紹介や学校探検で神石小学校のことを知らせたり、一緒に図画工作の勉強をしたりしました。お兄さん、お姉さんの気分を味わった1年生でした。6名の皆さんの入学を待っています。



人権の花感謝状贈呈式



2月25日（火）に人権擁護委員の瀧川浩様、米山文子様が来校くださり、ヒヤシンスを育てたお礼として感謝状をくださいました。また、絵本の読み聞かせもしてくださいました。児童は、毎年ヒヤシンスを育てることを通して「命の尊さや大切さ」について学んでいます。

今後、児童は大切に育てたヒヤシンスを絵に表します。描いた絵は、来年度11月頃、神石の里に展示される予定です。

3～6年生「総合的な学習の時間」

3月11日（火）3・4年生は「神龍湖の環境について学んだことから、神龍湖の流木を使って流木アートを制作し、湖水開きで販売すること」を、5・6年生は「学習のまとめをデジタルパンフレット」にし、そのPR活動を182ステーションで行いました。テレビや新聞の取材もあり、少し緊張した様子でしたが、大きな声でPRをがんばりました。



5・6年生が作ったパンフレット



（広告は、スキップしてください。）

3・4年生「外国語活動」

3月12日（水）3・4年生が外国語活動で「パンケーキ屋さん」をしました。当日は神石高原町教育委員会の方に協力をいただくとともに、3名のALTが来校し活動を行いました。注文を英語で行うことに難しさを感じながらも、子供達は笑顔でいきいきと活動をしていました。活動を通して英語に触れ、大変よい機会となりました。



夢を追って！

長く寒い冬も終わりを告げ、少しずつ日も長くなり、春の扉が開かれようとしています。神石小学校では、この三学期、「なわとびをがんばった。」という声をよく聞きました。なぜかと考えると、「目標をもって取り組んだこと」や「友達と協力したこと」が成果として表れたからだと思います。このような取組は、来年度以降も続けていきたいと思っています。

さて、先日から、児童の現在の気持ちをしっかりと聴く「面談」を行っています。担任や担任以外の職員に自分の学校での様子や気持ちを伝えます。「毎日が楽しい。」と言える子もいれば、「〇〇の勉強が苦手なんです。」と正直に言ってくれる子もいます。そんな中、「今の夢は何?」と訊くと、「優しい人。」「大工さん。」と答える子がいる一方、急に「うーん。」と言葉に詰まる子もいます。小学生にとっての夢は、まだぼんやりしているのでしょうか。大リーグで活躍している大谷翔平選手は、高校生の時、「人生が夢をつくるんじゃない。夢が人生をつくるんだ。」と、ノートに記したそうです。「ぼんやりと生きているだけでは、大きな夢はつかめない。確かな夢をもち、それを目標に人生設計をしていくことこそ大事なことだ。」と言っているようです。子供達は気付いていないかもしれませんが、確かな目標をもってなわとびへ取り組んだようなことが大事なですね。

来る、三月二十四日には、第五十九回神石小学校卒業証書授与式を行います。今年度は、九名の六年生がこの神石小学校を巣立っていきます。九名の六年生の皆さん、ご卒業おめでとございます。卒業生が、大きな夢目標をもち、そこに向かって努力し、羽ばたいていくことを期待しています。今年度「パス&ゴール大作戦」を合い言葉に、いろいろなことに挑戦し成長した自分を信じて、中学校・新しい学年での新たな生活・夢の実現に向かって歩んでいくください。

地域の皆様・保護者の皆様、これまで子ども達を「神石地域の宝」として、温かなご支援とご指導を賜り本当にありがとうございました。九名の卒業生は、神石小学校の学び舎を巣立っていきますが、これからも変わりなく、在校生達を見守り励ましていただきますようお願い申し上げます。この一年間、神石小学校に対して皆様からいただきましたご支援ご協力に心より感謝申し上げます。年度終わりのあいさついたします。

校長 田丸 米

令和6年度応募作品 児童の入賞について

1月号、2月号で今年度の応募作品入賞についてお知らせしたところですが、新たに入賞した児童がいますので、紹介します。

「国際平和ポスターコンテスト」優秀賞 6年 [redacted]
「第70回青少年読書感想文全国コンクール」入選賞 3年 [redacted]

いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口について
神石小学校に相談窓口を設置しております。児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、教頭・生徒指導主事・養護教諭です。

神石小学校の教育活動をホームページでも公開していますので、ご覧ください
jinsekigun.jp/school/jinsekisho/